

広がる未来へ

たはらエコ・ガーデンシティ構想

103

12月は地球温暖化防止月間と大気汚染防止推進月間です

冬は、一年で最も空気が汚れやすい季節です。

また、地球温暖化をもたらす二酸化炭素濃度は年々増え続けています。小さな心がけで、地球温暖化・大気汚染を防止しましょう。

◇日ごろからできる取り組み

- 重ね着などの工夫で暖房は20℃を目安にしましょう。
- 照明や電化製品はこまめにスイッチを消しましょう。
- こたつなどの設定温度はこまめに調節しましょう。
- 無用なアイドリングや、急発進・急加速を避け、エコドライブに努めましょう。
- 公共交通機関や自転車を利用しましょう。

◇エコ・クッキング講座

10月4日、東三河の季節の食材を使用したエコ・クッキング講座を開催しました。

当日は、25名が参加し、秋冬野菜と玄米のみそ麹ドリアやブロッコリー

の茎のポタージュなどを料理しました。

参加者からは、食材を無駄なく使用する調理法を学ぶことができてよかったと好評でした。



◇エコエネルギーツアー2014

10月19日、蔵王山展望台と臨海エリアを見学するツアーを開催しました。参加者は蔵王山展望台で、たはらエコ・ガーデンシティ構想について学び、風車やメガソーラーが立ち並ぶ臨海エリアの景色を楽しみました。今後もこのような環境イベントを開催しますので、ぜひご参加ください。



● たはらエコチャレンジ宣言登録者数
個人2665人・事業所100カ所(11月末現在)

▼環境政策課

☎ 23局7401 FAX 23局0180

HP <http://www.city.tahara.aichi.jp/>

環境戦隊たはらエコレンジャー 環境けいじばん 28



ゴミゴミとリサイクルレンジャー

ごみステーションに出されるペットボトル・プラスチック容器類・白色トレイの中に、出し方が間違っているものが多く入っています。今回は、間違えやすいごみを紹介します。

◇ペットボトル

キャップを外して水洗いし、つぶして出してください。

※キャップは「プラスチック容器類」へ



◇プラスチック容器類

● 間違っていないもの

● CD本体、ケース

● どちらも「もやせるごみ」です。

● 紙製のカップ麺の容器

● マークが書かれています

● は「もやせるごみ」です。



● 海苔の容器

容器の底に乾燥剤が入っているの、外してから

「プラスチック容器類」に出してください。

※乾燥剤は「もやせるごみ」へ

◇白色トレイ

● 間違っていないもの

● 納豆の容器

● 容器に上のりが付いているため、「プラスチック容器類」です。

● 発泡スチロール

● 「もやせないごみ」です。

出し方が間違っていると、収集したあと選別する必要があるため、リサイクルの妨げとなるおそれがあります。ごみの分け方・出し方パンフレットで確認するなどして、正しく分別しましょう。

▼清掃管理課

☎ 23局3538 FAX 23局0180

HP <http://www.city.tahara.aichi.jp/>

